

第 22 回全国障害者スポーツ大会への選手団派遣について

1 大会概要

(1) 目的

全国障害者スポーツ大会は、障害者が競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障害者スポーツの祭典である。

「人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な“とちぎ”」で開催される第 22 回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」は、「思いやりの心を広げよう!」「感動を未来へつなげよう!」「とちぎの元気を届けよう!」「スポーツの力を実感しよう!」の 4 つの基本方針の下、東京パラリンピックのレガシーを受け継ぎ、スポーツを通じて障害に対する理解を深め、障害者の社会参加に寄与し、障害のある人もない人も共に生きる社会を目指すとともに、とちぎの元気を全国へ発信する大会とする。

また、「いちご」の生産量が半世紀にわたって日本一の栃木県。「いちご王国」で行われる大会に参加するすべての人々が、県民の心のこもった様々なおもてなしに出会い、交流を深めることで新たな夢や感動が生まれる大会を目指す。

(2) 名称

第 22 回全国障害者スポーツ大会（愛称：いちご一会とちぎ大会）

(3) 大会スローガン

「夢を感動へ。感動を未来へ。」

(4) 開催地

栃木県

(5) 主催

公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省、栃木県 他

(6) 大会期間

令和 4 年 10 月 29 日（土）～ 31 日（月）

2 千葉市代表選手団

(1) 選手団規模

総勢 69 人 【個人競技】代表選手 27 人、選手団役員 30 人

【団体競技】代表選手 9 人、選手団役員 3 人

(2) 代表選手構成

【個人競技】

身体障害者 12 人（男性 9 人、女性 3 人）

知的障害者 13 人（男性 10 人、女性 3 人）

精神障害者 2 人（男性 1 人、女性 1 人）

【団体競技】

身体障害者 9 人（男性 9 人）

(3) 選手団役員構成

団長 1 人 一般社団法人 千葉市身体障害者連合会 会長 たかやま 高山 こういち 功一

副団長 1 人（市職員）

手話通訳 2 人

コーチ・介助者 21 人（教員、施設職員 他）

総務 8 人（市職員 他）

(4) 出場競技

【個人競技】

陸上競技	10人（身体障害者 4人、知的障害者 6人）
水泳	3人（身体障害者 2人、知的障害者 1人）
アーチェリー	1人（身体障害者 1人）
卓球	5人（身体障害者 2人、知的障害者 1人、精神障害者 2人）
フライングディスク	4人（身体障害者 1人、知的障害者 3人）
ボッチャ	2人（身体障害者 2人）
ボウリング	2人（知的障害者 2人）

【団体競技】

車いすバスケットボール	9人（身体障害者 9人）
-------------	--------------

(5) 派遣期間

令和4年10月27日（木）～11月1日（火）